

評価結果概要表

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3871400259
法人名	有限会社 和家
事業所名	グループホーム 蘭
所在地	西予市宇和町河内 1 6 6 - 1
自己評価作成日	平成 2 1 年 7 月 2 5 日

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（このURLをクリック）

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人JMACS
所在地	愛媛県松山市千舟町6丁目1番地3 チフネビル501
訪問調査日	平成21年8月9日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

小学校、保育園、公民館に隣接する立地条件を生かして子供や地域住民との交流をはかり、利用者の病気の進行をおさえると共に認知症という病気を理解してもらい利用者が生き生きと出来る様に気をつけている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

年間計画を立てて運営推進会議を行われており、会議時、事業所から「小学校の体育館は、車椅子で行くことがむつかしい」と相談されたところ、公民館長の方の口添えもあり、スロープを取り付けていただけ、車椅子を使用している利用者も小学校の行事を見学できるようになった。又、会議出席者から地域の介護事業所同士の交流について提案があり、地区の3施設が集まり、意見交換等をされたり、散歩の途中で立ち寄りたりされている。

食事の準備や片付けは、利用者がそれぞれ得意なことに関われるよう支援されており、お漬物がお好きな利用者は、漬物を漬ける手伝いをされている。手打ちうどんを皆で協力して作られたり、裏の畑には、季節の野菜が実り、食卓に上っている。

・サービスの成果に関する項目（アウトカム項目） 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 該当するものに印	項目	取り組みの成果 該当する項目に印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目：23,24,25)	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目：18,38)	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目：38)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目：36,37)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目：11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目：30,31)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目：28)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない		

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

- .理念に基づく運営
- .安心と信頼に向けた関係づくりと支援
- .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント
- .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議のうえ記入してください。

全ての各自己評価項目について、「実施状況」を記入してください。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含みます。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意味です。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含みます。

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

事業所名 グループホーム 蘭

(ユニット名) 1

記入者(管理者)
氏名 清水 勝美

評価完了日 21年 7月25日

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
理念に基づく運営				
1	1	理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(自己評価) 全職員が常に意識出来る様に大きく掲げている、共有出来てない面もあるが意識を高めサービスにつとめるよう心がけている。	
			(外部評価) 「毎日をいきいき過ごそう」「輝く楽しい毎日にしよう」「みんなとともに成長しよう」を理念に揚げ、管理者は、職員に「理念の言葉の意味を大切に考えてほしい」と話されている。	
2	2	事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	(自己評価) ボランティア、中学生の職場体験の受け入れ、近隣小学校、保育園行事に参加、盆踊り文化祭などの参加で交流に努めている。	
			(外部評価) 年月を重ねるごとに、保育園や小学校との交流が深まっており、運動会やお遊戯会等の行事時には、利用者の座席や出番を用意してくださる。保育園時代遊びに来てくれていた子供たちが、小学生になっても訪れてくれている。利用者が作り貯めた俳句を、地域の方が句集にしてくださったり、年一回業者が事業所の「床みがき」を行う際には、利用者は公民館を利用させてもらっている。	
3		事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	(自己評価) ボランティアの受け入れ、小学校、保育園との交流、2ヶ月に一度の推進会議で利用者の家族や、地域の方に集まってもらい事業報告等をおこなっている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
4	3	<p>運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実 際、評価への取り組み状況等について報告 や話し合いを行い、そこでの意見をサービ ス向上に活かしている</p>	<p>(自己評価) 地域の情勢を話して頂き、委員の意見を求めたり、事 業報告をして意見交換を行い、利用者にとっての安全 な生活やサービスの向上にいかしている。</p> <p>(外部評価) 年間計画を立てて会議を行われており、会議時、事業 所から「小学校の体育館は、車椅子で行くことがむつ かしい」と相談されたところ、公民館長の方の口添え もあり、スロープを取り付けていただけ、車椅子を使 用している利用者も小学校の行事を見学できるよう になった。又、会議出席者から地域の介護事業所同士 の交流について提案があり、地区の3施設が集まり、意 見交換等をされたり、散歩の途中で立ち寄りされ ている。</p>	
5	4	<p>市町村との連携 市町村担当者とは頃から連絡を密に取り、 事業所の実情やケアサービスの取組みを積 極的に伝えながら、協力関係を築くよう に取り組んでいる</p>	<p>(自己評価) 運営推進会議へ担当者として出席してもらったり、介 護相談員などの意見や市役所職員の情報の交換などの 機会を活かすよう心がけている。</p> <p>(外部評価) 運営推進会議時、市の担当者の方から「認知症教室や サポーター講座を開いてはどうか」というような提案 をいただいている。地域の方達から介護相談を受けた 場合、市の担当者や地域包括支援センターにつなげら れるよう取り組まれている。</p>	<p>さらに「地域密着型サービスの意義」も踏まえて、市 と協力し合い、地域の認知症ケアの向上のための取り 組みをすすめていかれてほしい。</p>
6	5	<p>身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定基準におけ る禁止の対象となる具体的な行為」を正し く理解しており、玄関の施錠を含めて身体 拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>(自己評価) 門扉は夜間帯以外は施錠しない、危険を伴う状況の場 合はお話を聞いて気分を落ち着いてもらう、が時には 外出を我慢してもらう事もある。</p> <p>(外部評価) 身体拘束はしないケアについての研修を受講したり、 言葉の拘束にも気を付けることについても話し合っ ておられる。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
7		<p>虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>研修会に参加し、職員会などで報告しあい、事例検討などを行うようにしている。</p>	
8		<p>権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>研修会に参加し報告する、家族に会ったときアドバイス程度に情報を提供する。</p>	
9		<p>契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>契約時に家族に説明するが、不明瞭な点はその都度お話しするよう心がけている。</p>	
10	6	<p>運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>介護相談員の訪問や運営推進委員会に出席したり、意見箱の設置、要望や苦情はその都度お受けし真摯に受け改善点は早急に対応している。</p> <p>(外部評価)</p> <p>ご家族の来訪時や運営推進会議時、ご意見や要望を聞くようにされている。管理者は、ご家族が介護をされていた際のご苦労話し等も傾聴して、関係作りに努めておられる。</p>	<p>ご家族の心情を踏まえて、ご家族の意見や要望を引き出せるような働きかけの工夫を重ねていかれてほしい。利用する側のご意見を聴くような機会を増やし、さらなる事業所のケアの質の向上を目指していかれてほしい。</p>

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
11	7	運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価)	
			毎月の職員会で意見を聞き、その意見や提案に対して改善し反映し共有に努める。	
			(外部評価)	
			週1回行われる「あのね」という、職員が意見を出し合う30分程度の会や、月1回職員会があり、法人代表者もともに話し合われている。	
12		就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	(自己評価)	
			職員の声によく耳を傾けてもらう、頻繁にホームに顔を出し、利用者や職員と交流される	
13		職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価)	
			研修への参加を奨励として、交代で希望の研修会に参加できるようにしている。	
14		同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている	(自己評価)	
			希望があれば他の施設の研修も受け入れしている。研修会の参加でも職員間の交流を行う。	
安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
15		初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	(自己評価)	
			利用者の今までの生きかたや好きな、事などを出来る限り聞き出すよう努力している、入居者情報を職員会で把握しその後も些細の事でも情報を共有している。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
16		<p>初期に築く家族等との信頼関係サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>本人、家族も含めてケアの対象とし辛い事や、悲しい事も全て聞くように心がける。</p>	
17		<p>初期対応の見極めと支援サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>入所時に家族で充分話し合いをしている、入所前の利用したサービスを含め連絡しながら情報収集してサービスに活かすよう心掛けている。</p>	
18		<p>本人と共に過ごし支えあう関係職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>利用者に出来る意欲や喜びを感じてもらい、職員は尊敬の念は常にある、感謝の気持ちを持つ、助けてもらったり、教えて貰っている</p>	
19		<p>本人を共に支えあう家族との関係職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>毎月の蘭通信を通して利用者の様子を家族に伝え、家族の面会時には日頃の生活の様子を伝え家族が安心してもらえるよう努める。</p>	
20	8	<p>馴染みの人や場との関係継続の支援本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>入所前の医院、散髪屋を利用している、が希望の言えない利用者さんにも支援してゆきたい、知人が面会に来られてはお話をされている、</p> <p>(外部評価)</p> <p>行きつけの散髪店を利用されたり、ご自宅に荷物を取りに戻ったり、お墓参りに行く等、これまでの暮らしを続けられるよう支援されている。又、入院中のご家族のお見舞いに同行されたり、遠くにお住まいのご家族に、ご本人の思いを伝え、写真や手紙を送られたこともある。地域で活躍されていた利用者の方に会い、多くの方が訪れてくれている。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
21		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	(自己評価) スムーズに会話できるよう間に入って話したり、お互いの居室に行ってで気兼ねなく話しているなど、利用者同士の関係が上手くゆくよう支援している。	
22		関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	(自己評価) 本人が遊びに来たり、本人の施設に面会などに行く。	
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント				
23	9	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価) 全ての人の思いを叶えたいが、実現に向かない事もある、感情が日々変化することに職員は耳を傾け各人の意向の把握に努めている。 (外部評価) 言葉での意思表示がむづかしい利用者には、日頃の様子から探ったり、ご家族から聞き取り情報収集されている。アセスメントは、3ヶ月毎に更新されている。「1日でもいいから自宅に戻ってみたい」と希望される利用者の思いを実現できるよう、ご家族にご本人の思いを伝え、協力いただきながら準備されているところであった。	
24		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価) 事前に本人、家族から希望を聞き、日々の会話の中からも把握するよう努めている。	
25		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	(自己評価) 心身に無理なく個人で出来る事をしてもらい、1日の生活リズムを把握している、出来なくなった事などのアセスメントを担当職員が行い評価している。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
26	10	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>職員一人一人が利用者を担当しアセスメントとをして、職員会で意見の交換やカンファレンスでの意見をサービス計画に反映している。</p> <p>(外部評価)</p> <p>利用者の思いをもとに、ご家族の希望や要望もお聞きして、介護計画を作成しておられる。毎月、法人代表者も参加し、利用者全員のカンファレンスを行いモニタリングをされ、3ヶ月に1回計画の見直しをされている。</p>	
27		<p>個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>全職員で情報の共有をするが、担当者が気づく変化や報告も各担当者がサービス計画に反映させる。</p>	
28		<p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>本人、家族の状況や要望を軸に臨機応変に対応し、買物や墓参りなどは本人の要望に添えるように努める。</p>	
29		<p>地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>近所の店へ買物に行ったり、文化祭に作品の出品をして地域交流をする。小学校などとも交流をしている。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
30	11	<p>かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>係りつけ医でなくても、本人や家族が希望する病院を受診し、通院も希望に応じている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>これまでのかかりつけ医に引き続き受診されており、携帯電話でいつでも相談したり、往診に来てもらえるようになっている。歯科・脳外科・心療内科・泌尿器科もそれぞれの希望する医療機関を受診できるよう支援されている。</p>	
31		<p>看護職との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>主治医との連絡、相談、報告をおこない、看護師に利用者の体調の変化、バイタルの報告や些細な体調変化を見落とさないよう連絡を常に行っている。</p>	
32		<p>入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>(自己評価)</p> <p>利用者が入院した際は、家族と共に病院関係者に情報を聞き面会している。</p>	
33	12	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>重度化してゆく事を予測しながら家族、病院、職員で話あってゆく、看取りマニュアルも作成した。</p> <p>(外部評価)</p> <p>これまでの看取りの指針をさらに詳しいものにされ、家族会時に説明され、支援の協力をお願いされた。又、職員にも説明し、事業所として、希望があれば看取り支援に取り組む事を決められた。</p>	<p>さらに看取りの指針に基づき、終末期の支援に向けて事業所でも体制作りをすすめていかれてほしい。職員やご家族の不安や心配事等も聞き取りながら、ご家族とともに勉強していけるような取り組みもすすめてみてはどうだろうか。</p>

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
34		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	(自己評価) 消防署を迎えての訓練、応急措置の対応、勉強会などをおこなっているが不安です。	
35	13	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	(自己評価) 毎月の避難訓練、地域との交流会で災害、事故などの支援体制の情報を得るようにしている。	
			(外部評価) 煙感知器の設置や、消防署への通報装置も取り付けられている。テラスからも出入りできるように整備された。避難訓練を毎月行っておられ、繰り返し行うことの大切さを感じておられた。災害時には、地域や運営推進会議のメンバーの協力が得られるようになっており、連絡先一覧表が作られていた。	
.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援				
36	14	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(自己評価) 研修会などに参加して学んだことを活かせるように、人間尊重を基本に大切な人生を生かせるよう取り組む。	
			(外部評価) 利用者に恥ずかしい思いをさせないよう配慮されており、特に排せつや入浴支援時の声かけや対応に気を付けておられる。蘭通信や作品の展示で名前や写真を載せる場合には、ご本人ご家族の了解を得ておられる。	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	(自己評価) 表情、体調などを観察しながら言葉での働きかけはしている、	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価) 本人の希望にしたいが、職員の都合になる事もある。	
39		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	(自己評価) 基本的には清潔感を心掛ける、訪問美容に来てもらい日頃から髪型や衣類の話を意識されるようにしている。	
40	15	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 献立を立てる時は利用者に聞くようにしている、お聞きした事を全部は献立できないが、準備や片づけなどは能力に合わせて一緒に手伝う。	
			(外部評価) 食事の準備や片付けは、利用者がそれぞれ得意なことに関われるよう支援されており、お漬物がお好きな利用者は、漬物を漬ける手伝いをされている。手打ちうどんを皆で協力して作られたり、裏の畑には、季節の野菜が実り、食卓に上っている。	
41		栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 介護記録により、水分、食事摂取、排泄などの見守り、体調に合わせあつた介護を日々申し送り確認しあう。	
42		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(自己評価) 毎食後ではないが、その人の状態や生活歴により個別的なケアをしている、	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
43	16	排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	(自己評価) 本人の自尊心を大切に、個人の行動パターンや時間等でトイレの誘導をし、その人の能力、体力にあった介護をおこなう、 (外部評価) 排泄支援については、職員が集まる会の議題に上ることが多く、利用者の状態に応じて、その都度対応を工夫されている。できるだけおむつを使用しないですむよう、布パンツをたくさん用意して、誘導を行い、失敗が減ったという事例もある。タイミングや連携をうまく図りながら、支援に努めておられる。	
44		便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(自己評価) 家族や医者などと連携をとりながら体調管理で安全な生活に取り組んでいる、運動、水分、食事等に気をつけているが薬などの助けもかりている。	
45	17	入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	(自己評価) 2日に1度の目安で入浴の声かけしているが毎日の人もいる、排泄の失敗や皮膚のトラブルのある方は職員間で検討しながら入浴をすすめる。 (外部評価) 毎日入浴される方もおられるが、現在は、入浴をためらう方も多い。ボードに利用者の名前を書き、マークを付けて、ご本人にも意識してもらったり、お風呂にお誘いするきっかけにされている。	
46		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	(自己評価) 生活習慣も大切にしたいが、日中は屋外で身体を動かし、食事や精神的な安定を図り入眠に繋げる環境作りをする。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
47		服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 服薬内容の明細は薬箱に貼り付け、服薬は本人に手渡し呑みこみまで確認する人もある、薬の変更などは記録、申し送りなどで確認する。	
48		役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	(自己評価) 能力にあった仕事をお願いして、感謝の気持ちを忘れないケアを行う。	
49	18	日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	(自己評価) 家族の協力を得て外出したり、晴天の日は屋外活動を行うことにしているので近所の方と交流を行うことが自然に出来る。	
			(外部評価) 天候をみながら毎日のように散歩に出かけておられ、Aコープに買い物に行くと、出会った方によく声を掛けてもらう。日々の会話をもとに利用者から「ひまわりが見たい」「温泉に行きたい」と出された希望をきっかけにして出かけておられ、職員も利用者と一緒に温泉を楽しまれることもある。	
50		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価) 希望のある方は出来る限り自分で管理してもらい、店内では自分の財布で支払いしている人もある。	
51		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価) 要望には出来る限り応じるようにしている、依存症の方は家族と相談し、職員とも話し合っ利用者、家族が不快な思いをしないよう対策を立てている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
52	19	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>(自己評価)</p> <p>季節の花を生けたり、七夕の行事などをおこす、光、風などを取り入れ心地よく過ごされるよう配慮し、利用者の体感温度にあわせるようにしている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>事業所の周囲には青々とした田や保育園、小学校、公民館があり、子供たちの声が聞こえたり、登下校する姿等も見られる。時には近所の方が声をかけてくれることもある。居間には畳のスペースがあり、横になったり一休みされている方もいる。職員は、戸の開閉に心がけ、室温管理に気を付けておられた。</p>	
53		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	<p>(自己評価)</p> <p>ソファ、長椅子などで一人ですごしたり、隣同士で話し合ったり落ち着ける配慮をしている。</p>	
54	20	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>(自己評価)</p> <p>家族写真などの馴染みのものを於いたり、自宅で使い慣れた物を持って来て使う。布団も持ち込みです。</p> <p>(外部評価)</p> <p>ベッドやタンスが備え付けられている。ご自宅から椅子やポトスの植木鉢等を持ち込まれていたり、ご家族の写真や似顔絵等を飾っておられる方もあった。昼食後には居室で横になったりしながら、ゆっくり過ごされる方もいる。</p>	
55		一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	<p>(自己評価)</p> <p>居室の扉の名札を目線にあわせる、テスリ、ベット、布団などは本人の能力や希望に合わせている。</p>	